



JR連合

信頼・団結・前進

長崎地本ニュース

2019年度-No.05

2019年12月26日

JR九州労組長崎地方本部

発行責任者 久木崎功

編集責任者 深田悠介

謹賀新年 2020年新春

久木崎功執行委員長新年挨拶



明けましておめでとうございませう。令和元年度年末年始の無事故輸送にご尽力いただいた組合員のみなさま、お疲れ様でした。心からお礼を申し上げます。

令和2年(2020年)の年頭にあたり、長崎地本執行部を代表し挨拶をさせていただきます。

さて、国鉄は1987年(昭和62年)4月1日、分割民営化により全国6社の旅客会社と、1社の貨物会社となり、九州においては「九州旅客鉄道株式会社(JR九州)」として生まれ変わりました。

たが、私たちは、この間のJR内労働運動の分裂と、対立の不幸な歴史に終止符を打ち、JR労働者の置かれた立場と現状を認識するとともに、真の民間企業にふさわしい労働条件確立を目指し「協力」と「対立」の理念のもと、1993年(平成5年)3月6日に新生「JR九州労組」を結成しました。

現在は、JR九州で働く全社員の約9割が加入している、名実ともにJR九州における最大の労働組合となっております。そのJR九州労組において、私たちの長崎地方本部は、組合員数約400名と、各地本・支部の中で小さな組織ではあります。本・支部よりも、各種活動に対し、活発に、積極的に行動していただいていることに對し、改めてお礼を申し上げます。

いよいよ、長崎地本管内の2代事業の一つ「長崎本線連続立体交差事業(高架使用開始)」3月28日と決定され、様々な事業所での準備が行われています。2020春のダイヤ改正3月14日の2週間後であります。2020春ダイヤ改正及び高架使用開始に向けて、安全・安定輸送を行う上での課題、また、私たちの労働条件、職場環境に伴う課題もあると思います。各分会から出された意見・課題に対して、業務部長を中心に長崎支社と協議を行い、より良い労働条件・職場環境を築けるよう努力します。各分会役員の協力とバックアップをお願いしておきます。

最後に、令和2年(2020年)が、組合員のみならずご家族にとって、素晴らしい一年になりますよう祈念申し上げます。年頭に於ける挨拶とします。

旗開きを開催します！

新春旗開きを開催します。年の初めに、組合役員と組合員が顔を合わせ、今年一年各種課題解決に向けて協力して取り組んでいく意思統一を図る機会にできたらと思えます。各分会組合員のみなさまの多数のご参加をお願い致します。

(日時)

1月11日(土) 12時から

(場所)

ホテルセントヒル長崎



編集後記

2020年も、長崎地本の活動をはじめ、たくさんの方の情報を組合員のみなさまにお届けできたらと思います。今年もよろしくお祈りいたします。